

(様式3)

事業所名 グループホームさわらび

ユニット名 1階・2階

作成日: 令和 4年 12月 14日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「共に歩む」の理念の共有に職員間において認識が薄れてしまう現状がある。	「共に歩む」事が、職員間で共有ができ、法人の理念をしっかりと学び、利用者様が安心して生活できるよう提供していく。	法人内の研修への参加を促進し、グループホーム内での研修についても研磨していく。全体会議又は面談の中で法人理念を取り入れていくようにする。	12ヶ月
2	35	総合防災訓練等について近年災害が多くなってきている中、有事の際咄嗟に直ぐ行動できるか、今後課題として残っている。	防災訓練、地震訓練時常に真剣に、精一杯実施すること。	法人内のマニュアルの確認を行い、訓練時の反省を活かせるように日頃から災害について意識を持つよう心掛ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。